



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月25日

上場会社名 日本ユピカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7891 URL <http://www.u-pica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 祥弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 三浦 弘之

TEL 03-6850-0261

四半期報告書提出予定日 2018年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	2,799	6.6	2		1	95.5	1	96.5
2018年3月期第1四半期	2,626	3.5	37	65.4	40	58.6	33	54.8

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 20百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 18百万円 (170.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	0.42	
2018年3月期第1四半期	12.04	

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	14,081	8,911	60.4
2018年3月期	14,508	8,997	59.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 8,503百万円 2018年3月期 8,577百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		24.00	24.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,650	2.5	115	42.2	120	41.7	85	44.8	30.94
通期	11,750	1.3	450	23.9	450	23.6	300	29.4	109.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	2,750,000 株	2018年3月期	2,750,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	2,611 株	2018年3月期	2,611 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	2,747,389 株	2018年3月期1Q	2,747,551 株
------------	-------------	------------	-------------

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、樹脂材料につきましては工業機材用途の出荷が前年同四半期を上回りましたが、輸送機器用途、住宅機材用途等低調に推移したことにより、販売数量は前年同四半期を下回りました。一方、製品価格は、前期における販売価格改定により上昇し、販売金額は前年同四半期を上回りました。

機能化学品では、工業用塗料関連の出荷が前年同四半期を上回りましたが、メタクリル酸エステル類、エポキシアクリレート樹脂の出荷が低調に推移したことにより、販売数量、販売金額ともに前年同四半期を下回りました。

中国子会社におきましては、販売数量増加により、売上高、利益ともに前年同四半期を上回りました。

結果として売上高は前年同四半期を上回りましたが、原材料価格は前年同四半期に比べ上昇したため、利益減となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高27億99百万円（前年同四半期比6.6%増）と前年同四半期を上回りましたが、第1四半期では当社2工場の定期修繕費等の負担があり、また当期における原燃料価格の上昇に対する販売価格改定の遅れがあり、利益面では、営業損失2百万円（前年同四半期は営業利益37百万円）、経常利益1百万円（前年同四半期比95.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円（前年同四半期比96.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は107億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億51百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が2億3百万円減少、受取手形及び売掛金が4億78百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は33億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が37百万円増加、有形固定資産が14百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、140億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億26百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は41億となり、前連結会計年度末に比べ3億58百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が2億36百万円減少、支払手形及び買掛金が85百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は10億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が15百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、51億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億40百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は89億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が64百万円減少、非支配株主持分が12百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.4%（前連結会計年度末は59.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期以降、適正な販売価格改定を進めることにより、2018年5月7日発表の「2018年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,169,060	3,965,271
受取手形及び売掛金	4,677,906	4,199,483
電子記録債権	470,738	651,171
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	829,327	816,708
仕掛品	37,831	72,491
原材料及び貯蔵品	418,061	469,864
その他	42,905	63,409
貸倒引当金	△7,221	△4,912
流動資産合計	11,138,610	10,733,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	744,590	737,157
機械装置及び運搬具(純額)	551,510	523,467
土地	1,340,442	1,340,442
その他(純額)	108,120	129,593
有形固定資産合計	2,744,663	2,730,659
無形固定資産	28,196	29,711
投資その他の資産		
その他	596,866	587,989
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	596,666	587,789
固定資産合計	3,369,526	3,348,161
資産合計	14,508,137	14,081,649
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,503,232	3,418,224
短期借入金	490,107	253,846
未払法人税等	83,245	10,815
引当金	92,181	44,720
その他	290,602	373,347
流動負債合計	4,459,369	4,100,953
固定負債		
退職給付に係る負債	655,402	670,479
役員退職慰労引当金	31,112	34,021
再評価に係る繰延税金負債	239,243	239,243
資産除去債務	26,689	26,735
その他	98,355	98,726
固定負債合計	1,050,803	1,069,206
負債合計	5,510,173	5,170,159

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	5,970,817	5,906,037
自己株式	△2,515	△2,515
株主資本合計	7,958,841	7,894,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,196	78,709
土地再評価差額金	542,087	542,087
為替換算調整勘定	△2,490	△11,554
その他の包括利益累計額合計	618,793	609,243
非支配株主持分	420,328	408,184
純資産合計	8,997,963	8,911,489
負債純資産合計	14,508,137	14,081,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	2,626,156	2,799,194
売上原価	2,149,333	2,350,615
売上総利益	476,823	448,578
販売費及び一般管理費	438,990	451,384
営業利益又は営業損失(△)	37,832	△2,805
営業外収益		
受取利息	84	76
受取配当金	15,509	18,279
その他	1,206	706
営業外収益合計	16,800	19,062
営業外費用		
支払利息	1,275	2,388
売上割引	2,846	3,500
為替差損	9,237	8,208
その他	967	363
営業外費用合計	14,326	14,460
経常利益	40,306	1,796
税金等調整前四半期純利益	40,306	1,796
法人税等	15,032	4,072
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,274	△2,276
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,797	△3,434
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,072	1,157

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,274	△2,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,674	△486
為替換算調整勘定	△17,338	△17,773
その他の包括利益合計	△6,664	△18,259
四半期包括利益	18,609	△20,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,955	△8,392
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,345	△12,143



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。